

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AT130／演習 E30 (Seminars E30)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	岡本かの子を読む(2)		
担当者名 (Instructor)	尾崎 名津子(OZAKI NATSUKO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	JAL2310	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

#### 授業の目標 (Course Objectives)

口頭発表資料や口頭発表の方法を身につける。

岡本かの子の作品を読み解くことを通して、分析の方法やジェンダー、メディア、倫理思想などとテキストとの脈絡の付け方などを学ぶ。

This course aims to acquire oral presentation materials and methods for oral presentation.

Through reading Kanoko Okamoto's works, students will learn how to analyze them and how to contextualize them with gender, media, and ethical thought.

#### 授業の内容 (Course Contents)

岡本かの子(1889-1939)の文学的営為をたどりつつ、履修者各自が特定の作品読解に取り組む。

また、注釈にもチャレンジする。

口頭発表後は、発表時に受けた質問やコメントをふまえ、内容をさらに発展させたレポートを執筆する。

The course will trace the literary work of Kanoko Okamoto (1889-1939), and each student will work on reading a specific work. Students will also be challenged to write annotations.

After the oral presentation, the students will write a report on further development of the content based on the questions and comments received during the presentation.

#### 授業計画 (Course Schedule)

1. ガイダンス
2. 「越年」1(発表)
3. 「越年」2(発表)
4. 「老妓抄」1(発表)
5. 「老妓抄」2(発表)
6. 「鯉魚」1(発表)
7. 「鯉魚」2(発表)
8. 「愚人とその妻」1(発表)
9. 「愚人とその妻」2(発表)
10. 「金魚撩乱」1(発表)
11. 「金魚撩乱」2(発表)
12. 「金魚撩乱」3(発表)
13. 「金魚撩乱」4(発表)
14. まとめ

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

予習: 次回の発表で扱われる文学テキストや資料を読了すること。また、自分の発表資料を作成すること。文献の調査や立論、分析は全て授業時間外の学習となる。

復習: 特に口頭発表を終えた後は、最終レポートの提出に向けて内容の再検討や資料の再調査、文章の推敲などの作業が必要になる。

#### 成績評価方法・基準 (Evaluation)

最終レポート(Final Report)(40%) / 発表内容(30%) / 授業への積極的な参加(30%)

#### テキスト (Textbooks)

1. 岡本かの子、1950、『老妓抄』、新潮社 (ISBN:9784101040028)

その他に必要なものは授業内でプリント等を配付する。

参考文献 (Readings)

授業内で適宜紹介する。

その他 (HP 等) (Others (e.g. HP))

注意事項 (Notice)